

Double Helix Liberal Arts(国内研修)

1. 活動時期

2025年7月20日～24日

高校2年 東部 真依

2. 活動内容

関東近郊の学生が20人弱の少人数クラスで、海外から集まった物理、生物、歴史、文章構成、統計、医療の授業を英語で受けました。毎日、授業の前には各先生が自身の人生を基にしてモチベーションのあげ方や人生において大切なものを講義していただく時間もありました。最終日には、受けた全科目の内容をまとめてポスターを作成し、発表も行いました！



3. 感想

学校では学ばない様々なテーマの授業を受けることができました。どの授業も興味深く、生徒が主体の授業だったので取り組みやすく楽しかったです。全て英語での授業なので、専門的な単語がわからないときもありましたが、周りの友達と助け合って学ぶことができたので、学ぶ楽しさを知ることができました。

初めは自分の言いたいことがすぐに英語で言えなくて、なかなか授業内の発言ができませんでした。でも、先生に失敗しても大丈夫だよ、と言われてからは少しずつ発言していき授業にも積極的になれたことは、自信になりました。

また、他校の高校生と交流ができたことも良かったです。会ったばかりなのに授業ではお互いに助け合い、休憩時間には遊び、勉強以外でも様々な価値観を知ることができて楽しかったです。たったの5日間ですが、本当に充実した活動ができて、また参加したいと思うほどに楽しかったです。



4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

少人数授業なので、困ったら友達にすぐ聞けますし、失敗することも恐れずに積極的に授業を受けてみてほしいです！参加の前後で、考え方や価値観も変化するし視野も広がると思います。また、他校の生徒とも友達になれるので、休憩時間や放課後に遊んだり文化祭で再会したり、本当に楽しいのでぜひ参加してください！

Double Helix liberal Arts (国内研修)

1. 活動時期 2025年7月20日～7月24日

高校1年 辻 明恵

2. 活動の概要

巣鴨中学校に通い、毎日9時～17時まで、普通の学校と同じように授業を受ける活動です。物理や生物、歴史、統計、医学、物語を作ることについての先生を海外からお招きして、彼らの授業を英語で受けました。それぞれの授業で習ったことどうしにつながりを見つけることがこの活動の目標なので、1日の授業が終わった後に、どんなつながりを見つけたのかをメモする時間がありました。それらのメモを参考にして、最終日には活動の全体でつながりを探し、それをポスターにして発表しました。

3. 感想

先生方の半生の中でのモチベーションの動きを話す「Motivation Curve」という時間があり、色々な経験の人の人生を聞いたことで視野が広がりました。たくさんのことを見た中で、「一つのことに情熱を傾けすぎると、それを失ったときに大変だから、趣味は色々あった方が良い」というようなことと、「serendipityが人生を変えるのだ」ということが特に印象に残っています。他にも、先生方のこれまでの挫折を聞くことで、成功しないからといって落ち込みすぎる必要はないだと感じ、安心しました。

また、ちょうど学校の生物の授業で扱ったばかりだったDNAについての授業を受けたことが新鮮でした。英語での言い方と日本語での言い方をつなげることができて、英語ではこう表現するのか、という発見が多く、面白かったです。

初めは自分の意見が間違っていないか、不安で問いかけて答えるのが難しかったです。しかし、先生方は、どんな回答も必ず褒めて下さったので、だんだんと自分の意見を自由に言えるようになりました。そしてクラスメイトが意見を自由に交わす授業は楽しいものだったので、他人の意見を否定しないこと、つまり、「Be kind(to yourself and others).」の心構えをこれからも大事にしようと思います。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

以上のように授業も魅力的ですが、この活動では他校の友達ができることも楽しい点です。男子校、女子校、共学、それに東京、千葉、名古屋など多種多様な学校が参加しているので、お互いの学校のことを共有してみるとかなり違うそれぞれの日常がわかって面白いです。

